

# COMPASS 天籟寺

令和5年度

## 事業所における自己評価結果（公表）

討議日：令和5年9月14日

公表日：令和6年4月12日

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	7		国の定めた基準以上の広さを確保し、スペースは児童の特性に応じて適切に配置・利用しております。 現在のコロナ禍においては3密を避け、机の配置や児童と職員間の適切な距離に配慮しております。	
	2	7		職員配置数は国が基準とする配置数を確保しております。	
	3	4	3	必要最小限の物を置くようにしており、室内は概ね段差無く心地良く過ごせる空間となっております。	現在、車椅子使用の児童はいませんが、今後受け入れの相談を受けた場合、環境整備、対応について協議検討してまいります。
	4	7		必要最小限の物を置くようにしており、室内は概ね段差無く心地良く過ごせる空間となっております。	
業務改善	5	7		毎日の朝礼時や、月一回のリフレクション会議にて振り返りや業務改善に努めております。	
	6	7		年に一度のアンケート調査での集計内容を職員間で共有しながら業務改善に努めております。	
	7	7		COMPASS 発達支援センター公式 Web サイトにて公開しております。	今後も公式 Web サイトで公開してまいります。
	8	7		現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	9	7		オンライン研修や事業所内研修などで積極的に研修の機会を確保しております。	
	10	7		児童発達支援管理責任者が中心となって児童の現状に合った支援計画を作成し、その都度見直しをおこなっています。 また、関係機関との連携を図り、児童の現状と今後の課題に沿った支援計画を作成しております。	
適切な支援の提供	11	7		法人で作成し、統一されたアセスメントシートを使用しております。	
	12	7		児童の特性や成長状況に合わせた内容へ移行していくことができるよう立案しております。	
	13	7		作成した計画に基づき PDCA サイクルに沿って、分析、評価をおこないながら、職員全員で共通認識を持って日々の支援に反映させております。	
	14	7		児童の特性や課題に応じて、活動プログラムを話し合い、常にチームで立案しております。	
	15	7		習熟化と定着をめざし、繰り返しの療育をおこないますが、日々の記録から進捗を確認し、児童の発達や成長に適した個別の課題を考えています。 職員それぞれの工夫や関わり方に変化をつけ、イベントや季節の製作も取り入れることで、固定化しないよう努めております。	
	16	7		一人ひとりの特性に応じた目標を設定し、個別活動・集団活動とを適宜組み合わせ合わせた支援計画を作成しております。	
	17	7		毎朝、必ず打ち合わせをおこない、その日の支援の内容や役割分担、環境設定などをおこなっております。 また、児童の様子を確認し、共通認識を図っております。	
	18	5	2	支援終了後には、送迎や退勤時間の差があるため全員参加は難しいのですが、打ち合わせは行い、不在の職員については記録を残し、共有しております。	より良い支援のため、支援開始前にはミーティングを行い、共有ノートを活用し情報共有をおこなってまいります。
	19	7		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている。	
	20	7		定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しております。	
関係機関や保護者様との連携	21	7		児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	22	7		担当者会議に参加し、助言を受け、専門機関との連携に努めております。	
	22	7		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	24	7		現在医療的ケアが必要な児童は在籍していません。	事業所は重症心身障害以外の児童が対象となっていることもあり、今後受け入れ希望があった場合は、慎重に検討し、受け入れ体制・事業所のあり方について模索してまいります。
	25	7		移行支援に関しては、担当者会議など、話し合いの場を通してそれぞれの支援内容について情報共有を行うことで相互理解に努めております。	
	26	7		今後利用児童が卒園を迎えることとなった場合は、移行先への十分な情報提供のため書類を整備し、情報提供に努めてまいります。	
	27	4	3	担当者会議に参加し、助言を受け、専門機関との連携に努めております。	今後も会議には積極的に参加し、助言を求め、より良い支援に繋げてまいります。
	28	7		コロナ感染予防の観点から、現時点では児童の交流機会は作れておりません。	プライバシーを尊重したいというご意向の保護者様もおられることから、コロナ収束後には改めて保護者様のご意向を伺いながら検討してまいります。
	29	7		可能な範囲で研修へ参加させていただきました。	コロナ収束後、研修が行われる際は、積極的に参加してまいります。
	30	7		移行支援に関しては、担当者会議など、話し合いの場を通してそれぞれの支援内容について情報共有を行うことで相互理解に努めております。	
保護者様への説明責任等	31	7		保護者様から支援についてのご質問・ご相談があった場合はすぐに職員間で話し合い、児童発達支援管理責任者や保育士、専門職からアドバイスさせていただくようにしております。	
	32	7		契約時に重要事項説明書、契約書に基づき説明をおこなっており、内容に変更があった際には保護者様に丁寧なご説明を心掛けております。	
	33	7		保護者様のご意向や、児童の特性、ご家庭の状況を踏まえ、ガイドラインに基づいて作成した児童発達支援計画は分かりやすい内容の説明を心がけ保護者様の同意を得ております。	
	34	7		送迎時や電話等で相談を受けた際には、随時対応をおこない、日頃から相談しやすい環境作りへの配慮にも心掛けております。	
	35	7		本年度は、感染症予防の観点から、父母の会を開催する機会を持つことができませんでした。	コロナ収束後、保護者様のご意向に配慮しながら交流機会を検討してまいります。
	36	7		ご相談や申し入れについては迅速に対応し全職員で情報を共有していきけるよう体制を整えております。 また、苦情へのご相談窓口も設けており、契約時にご説明しております。	
	37	7		季節ごとのCOMPASS だよりや、公式 Web サイトのブログ、事業所からは毎月子どもカレンダーを発行しております。 子どもカレンダーでは毎月の活動の概要、前月の写真を掲載することで保護者様に療育や活動の様子をお伝えできるよう努めてまいります。	
	38	7		法人の定める個人情報保護規則に従って、名前の表示・状態などの流布、事業所外での会話等、全職員十分に注意しており、書類破棄の際にはシュレッダーにかけるなど最新の注意を払っております。 また、個人情報ファイルは鍵付書庫にて保管しております。	
	39	7		児童の特性に適した意思の疎通や情報伝達を使い、保護者様へも専門用語を避けたいわわやすい情報伝達を心掛けております。	
	40	7		現在までは、地域住民をご招待する等の機会はありませんでした。	今後の検討課題とし、どのように企画していくか模索してまいります。
非常時等の対応	41	7		各種マニュアルは整備し、事業所に掲示しております。 保護者様にご安心いただくため、契約時等に改めて丁寧な説明を心掛けてまいります。	
	42	7		定期的に地震、火災、風水害、不審者への対応訓練や避難訓練を実施しております。	
	43	7		契約時やその都度で保護者様に十分な確認を行い、職員全体に周知し、把握しております。 対応については、児童発達支援管理責任者の責任のもと、的確な対応が行われるよう徹底しております。	
	44	7		アレルギーについては初回アセスメント時に保護者様から聞き取りをおこない、全職員へ周知・情報共有を徹底し、医師の指示書がある場合は指示書に基づく対応ができるよう努めてまいります。	現在対象児童はいませんが、定期的な情報更新に努め、今後も職員への周知を徹底し、細心の注意を払ってまいります。
	45	7		ヒヤリハットが発生した場合には、直ちに報告書を作成し、定期的に勉強会を設け情報共有に努めてまいります。	
	46	7		虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている。	
	47	7		契約時に身体拘束の禁止を記載しており、生命又は身体を保護するために、やむを得ず必要となる場合には、保護者様の承諾を得るようしております。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体でそれぞれの項目です。